

設立20周年記念誌

いきがい



～ 地域とともに20年 ～

公益社団法人
龍ヶ崎市シルバー人材センター

ごあいさつ



公益社団法人
龍ヶ崎市シルバー人材センター
理事長 塚本 将男

■ 目次

ごあいさつ

(公社)龍ヶ崎市シルバー人材センター理事長	塚本 将男	1
祝辞		
龍ヶ崎市長	中山 一生	2
龍ヶ崎市議会議長	寺田 寿夫	3
茨城県議会議員	萩原 勇	4
(公社)茨城県シルバー人材センター連合会会長	綿拔 剛	5
表彰		6
設立20周年記念式典		8
20年のあゆみ		12
「会報りゅう～」のあゆみ		16
お客様からのお祝いメッセージ		18
会員からのお祝いメッセージ		20
設立20周年を迎えて		22
会員の活動		28
定時総会		
理事会		
専門委員会		
安全適正就業推進大会		
女性会員交流会・地区/地域班会議		
技能講習会		
ボランティア活動／PR活動		
会員の就業状況		
R S J C旅行会		
R S J Cゴルフ会		
データに見る20年のあゆみ	48	
歴代役員	50	
編集後記		



県立竜ヶ崎第一高等学校の桜坂

表紙写真 : 関鉄まいりゅう号、牛久沼白鳥、撞舞(つくまい)、
(左から) 北竜台紅葉、牛久沼ダイヤモンド富士

-1-

(公社) 龍ヶ崎市シルバー人材センターは、高齢者が豊かな経験や知識を活かして自らの生きがいを見出し、かつ充実させると共に活力ある地域社会づくりに寄与することを目的として、昭和62年6月に会員数79名の任意団体ミニシルバーとして発足しました。その後、着実に実績を積み重ね、それに合わせて規模の拡充も図りながら、平成9年4月に社団法人龍ヶ崎市シルバー人材センターが設立されました。更に平成25年4月には公益社団法人として、より公益性のある組織に移行し現在に至っています。

社団法人化した平成9年度は、会員数186名、事業実績は5,558万円でした。20周年を迎えた今日、会員数は430余名に、事業実績は約1億5,600万円と大きく成長することができました。これもひとえに、当センターをご利用いただき支えてくださいました地域の皆さまや、関係機関のご支援・ご協力、そして会員ひとり一人の努力の賜物と深く感謝を申し上げます。

この20年の間には社会経済状況の変化などにより、シルバー人材センター事業にも厳しい時代もありました。国の施策での事業仕分けによる補助金の減額などあります。幸いにも我がシルバー人材センターは市当局に特段の配慮をいただき、また、経費の縮減などにより、この難局を乗り切つてまいりました。

今後は、シルバーの基本理念であります「自主・自立、共働・共助」のもと、1.会員の増強 2.就業の拡大 3.安全・適正就業、そして4つ目に組織の強化を主要な柱として、公益社団法人としてより一層の「高齢者の福祉の増進」と「地域社会の健全な発展」に寄与してまいります。

このたび設立20周年を迎え、記念誌を発行する運びとなりました。これまでのあゆみを振り返りながら、過日、会員のみならず多くの市民の方々にも参加いただきました設立20周年記念式典の模様や現在の当センターの組織運営、会員の活動状況も合わせたものに編集しております。皆さま20年の重みを感じていただき、これからも未来に向けて思いを馳せていただければと思います。

最後になりますが、当センターの発展のために、関係各位の一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご多幸を祈念いたしましてあいさつといたします。

祝 辞

龍ヶ崎市長

中山 一生



この度、公益社団法人龍ヶ崎市シルバー人材センターが設立20周年という大きな節目を迎えられましたこと、また、ここに記念誌『いきがい～地域とともに20年～』が発行されますことを心よりお祝い申し上げます。

貴センターにおかれましては、昭和62年に発足以来、今日までの長きにわたり「自主・自立、共働・共助」の理念の下、高齢者の生きがいと健康づくりの場として、着実に力強く発展を遂げられておりますことは、理事長をはじめとした役職員の皆様、会員の皆様方のご努力の賜物であると心より敬意を表する次第でございます。

さて、平成28年6月2日に閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」において、人口が減少していく中で我が国の成長力を確保していくために、元気で就労の意欲にあふれ、豊かな経験と知恵を持っているアクティビシニアとも言われる高齢者の就労促進が重要とされ、また、当市におけるまちづくりの最上位計画である第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プランにおいても、アクティビシニアの活躍の場、雇用の場のさらなる創出を目指し掲げており、シルバー人材センター事業の重要性が非常に高まっているとともに大きな期待を寄せているところでもあります。

そのような中、「ニッポン一億総活躍プラン」の中核とも言うべき女性活躍の推進においては、ボテンシャルを秘めている一人ひとりの女性が自らの希望に応じて活躍できる社会づくりを加速することが重要とされておりますが、貴センターでは女性活躍を推進するべく、「女性活躍推進委員会」をいち早く立ち上げ、当市において、介護保険制度の改正に伴い今年度よりスタートした介護予防・日常生活支援総合事業（新総合事業）に新規参入し、女性の活躍の場を拡大するなど、時代に即した事業を展開されていることを非常に心強く感じているところでございます。

今後とも、貴センターにおかれましては、高齢の方々が生涯現役で活躍できる環境づくりの拠点として地域に密着した運営にご尽力いただきますとともに、会員の皆様におかれましては、人生の先輩として、その豊富な知識や貴重な経験を若い世代にご教示いただくなど、地域づくりや人づくりの面からもご支援賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今まで共に歩んでまいりました貴センターの更なる飛躍と会員の皆様をはじめ関係各位の益々のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

龍ヶ崎市議会議長 寺田 寿夫



公益社団法人龍ヶ崎市シルバー人材センターが設立20周年を迎られましたこと、誠におめでとうございます。

あわせて、昨年10月に会員のみならず市民の方々も参加されて、設立20周年記念式典が盛大に開催されましたこと、龍ヶ崎市議会を代表いたしまして、お祝いを申し上げます。

設立以来、貴センターが積極的な活動を通して、地域から高い評価を得られておりますこと、また、そのことを裏付けるかのように事業領域の拡大や事業実績を着実に伸ばされていること、誠に喜ばしい限りであり、このことは役職員の皆様方や会員の皆様方のご尽力・ご努力の賜であり、そのご労苦に心から敬意を表する次第であります。

皆さまご承知の通り、近年の我が国は、平均寿命の伸長や出生率の低下などを背景に、高齢化が急速に進んでおります。高齢化対策は当市だけの課題だけではなく、社会的な課題でもあります。このような中、高齢者の方々の果たす役割がますます高くなっているものと思われ、長い人生の中で培われた知識や経験そして技能などを生かし、働くことができる社会を実現していくことが何より大事であると考えております。

そのため、高齢者の方々に就業の場や活動の機会を提供するシルバー人材センターに対する期待はますます増大していくものと考えているところであります。

今後もこれまで以上に、高齢の方々の就業機会の増大、そして生きがいの充実を図り、共助の精神をもって共働し、活力のある地域社会づくりに寄与していただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

最後になりますが、龍ヶ崎市シルバー人材センターのますますのご発展と皆様方のご健勝をご祈念いたしまして、祝辞にかえさせていただきます。



爱国学園大学附属龍ヶ崎高等学校の桜

祝辞

茨城県議会議員 萩原 勇



この度は、公益社団法人龍ヶ崎市シルバー人材センターが設立20周年を迎えたことを心よりお祝い申し上げます。

近年の我が国の社会問題のひとつとして、少子高齢化社会がありますが、現在まさに、私たちの社会活動・経済活動の現場において人材の枯渇が始まっています。雇用主である企業等にとっては、企業の将来を任せられる若い幹部候補生が足りません。さらに多忙な「今」を助けてくれる人材も簡単には集まりません。また、龍ヶ崎市の基幹産業である農業の現場においても、繁忙期には人手不足が深刻な状況になってしまいます。

このような社会情勢に先立ち、シルバー人材センターは、龍ヶ崎市のみならず、全国に組織を広げ、高齢者に活躍の場を提供することを主旨とし、地域社会と経済を支える重要な役割をこれまでに担っていただきました。

しかし昨今は、公務員や大手企業の定年が延長され再雇用が進むなど、60歳定年という概念が変わりつつあり、高齢者の皆様のスキルや労働力はもはや社会・経済に必要なものになっております。ですから、シルバー人材センターの役割も今後は事業者のニーズに応えることが主となり、さらに地域にとって重要な存在になってくると思われます。

また生涯現役という言葉があるように、高齢者にとって体力に負担にならない範囲で社会貢献したいという希望に適う需給の関係を結びつけることは、引きこもりや貧困などの高齢化社会がもたらす様々な問題を解決に導く対策でもあります。

よって、公益社団法人龍ヶ崎市シルバー人材センターが20周年を節目に、新たに軌跡を刻まれる意義は誠に大きいものがあると言えるのではないかでしょうか。少子高齢化社会への対策、地域社会・経済の健全な発展のため、真摯に事業に取り組まれてこられた実績には心から敬意を表します。さらに今後は地域を支える社会貢献の先駆者としてますますご発展されることを、小職としてもお力添えさせていただきたいと思う次第です。

まだ末文でございますが、関係する皆様のますますのご健勝を祈りましてお祝いの言葉とさせていただきます。



般若院シダレザクラ（茨城県指定 天然記念物）

公益社団法人
茨城県シルバー人材センター連合会
会長 綿抜剛



公益社団法人龍ヶ崎市シルバー人材センターが設立20周年を迎えたことを心からお祝い申し上げます。

貴センターにおかれましては、平成9年社団法人化（昭和62年設立）以来、長きにわたり龍ヶ崎市シルバー人材センター事業の健全な発展のため大きく貢献されており、これもひとえに会員及び役職員の皆様のご努力の賜物と深く敬意を表します。

さて、我が国においては、少子高齢化が進み、人口が減少している中で成長力を確保していくためには、働く意欲がある高齢者が活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することができます重要となっています。

シルバー人材センターは地域の日常生活に密着した就業機会の提供などにより、「生涯現役社会」の実現の一翼を担い、併せて、高齢者の社会参加の促進を通しての生きがいづくりや地域社会の活性化にも寄与しているところです。

昨年6月に閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」においても、シルバー人材センターを通じた高齢者人材の活用が掲げられており、シルバー人材センター事業の重要性が改めて認識され、シルバー人材センターへの地域社会の期待は一層大きなものとなっています。

このような状況の中、特に貴センターは県内シルバー人材センターとしては唯一、新総合事業の「事業者」として取組まれ、高齢者の介護予防・日常生活支援サービスの提供をされているとお聞きしております。

当連合会としましても、「自主・自立・共働・共助」という理念のもと、「私も一緒に活動してみたい」と誰からも親しまれ、魅力を感じていただけるシルバー人材センターづくりに向けて、より一層の努力を重ねて参る所存でありますので、今後とも、皆様方のお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

結びにあたり、シルバー人材センター事業を取り巻く環境は、めまぐるしく変化しておりますが、貴センターの益々のご発展と関係者各位のご健勝を祈念いたしました、お祝いの言葉といたします。

設立20周年記念式典 表彰者

(1) 会員表彰

公益社団法人龍ヶ崎市シルバー人材センター設立20周年記念式典において、センターの発展に寄与し、功労があったと認められる者で、「第1号 会員として20年以上シルバー人材センターの事業発展に寄与し、その功績が顕著なもの」として、理事会で選出されました。

会員No.	氏名	性別	備考
54	館野 慎	男性	
141	石岡 ユウコ	女性	
元73	古屋 きよ子	女性	H29.6.20退会



館野 慎氏



石岡 ユウコ氏



古屋 きよ子氏

(2) 役員表彰

公益社団法人龍ヶ崎市シルバー人材センター設立20周年記念式典において、センターの発展に寄与し、功労があったと認められる者で、「第2号 役員を継続して8年以上又は、通算4期以上務め、シルバー人材センター会員の模範として、事業運営に尽力したもの」として、理事会で選出されました。

会員No.	氏名	性別	備考
348	飯塚 ミチイ	女性	理事4期
487	久慈 公吉	男性	理事2期・監事4期
517	大氏 一郎	男性	理事4期
522	山田 八郎	男性	理事4期



飯塚 ミチイ氏



久慈 公吉氏



大氏 一郎氏



山田 八郎氏

表彰者を代表しての謝辞

監事 大氏 一郎

皆様、有難うございました。

私ども7名の表彰者を代表して、感謝とお礼を申し上げます。

龍ヶ崎市シルバー人材センター設立20周年記念式典の晴れやかな式場で表彰を受けましたことを本当にうれしく、感謝の気持ちでいっぱいです。

思えばシルバーの会員となり楽しく働けることができ、更には役員として組織運営に携わることが出来ましたのは、同じ会員の皆様方のご指導とご協力をいただきましたおかげでございます。

過ぎ去った長い年月を振り返りましても、表彰に値するような功績は何一つ思い当りませんが、ただ自分たちに与えられた仕事をいつも精一杯やりとげることが出来た、その喜びと充実感だけはしっかりとつかむことが出来たと思っております。

今日のシルバー人材センターの発展を見るたびに、頑張ってきて本当に良かったとしみじみと感じますが、と同時にこの表彰を受けたのを機に、今日の感激を思い起こし、さらにシルバー人材センター発展のために一生懸命努力したいと思います。

最後になりますが、龍ヶ崎市シルバー人材センターの益々の発展と会員の皆様方のご多幸をご祈念申し上げまして、お礼の言葉に代えさせて頂きます。本当にありがとうございました。



会員表彰状



役員表彰状



シルバー人材センター法制化30周年を記念し、平成29年6月22日の全国シルバー人材センター事業協会の定時総会において、当センターの塙本将男理事長が「長期就任センター理事長」として、永年の高齢者の就業に貢献してきた功績を讃えられ、表彰を受けられました。

20th anniversary

設立20周年記念式典

設立20周年記念式典が、文化会館において、平成29年10月13日に開催されました。会員のみならず、一般市民の方々にもお越しいただき、盛大な式典になりました。

山田副理事長の開式の辞で式典がスタートし、塙本理事長の式辞の後、当センターの発展にご尽力いただいた会員ならびに役員の方々の表彰が行われました。続いて来賓からの祝辞の後、宮本理事事の閉式の辞で式典の第一部が終了となりました。

第二部では鶯春亭梅八(おうしゅんていめいはち)さんの落語を皮切りに、会員による演芸が披露され、楽しい雰囲気のうちに式典が終了となりました。



<<< 式典の様子



<<< 受付の様子



塙本理事長からの式辞



中山市長からの祝辞



寺田市議会議長からの祝辞



萩原県議会議員からの祝辞



(公社)茨城県シルバー人材センター
連合会 締結会長からの祝辞



<<< 会員表彰



<<< 役員表彰



<<< 役員表彰



<<< 写真でみる20年のあゆみ



20th anniversary

設立20周年記念式典

<<< 蔦春亭梅八(おうしゅんていめいはち)氏による記念落語



<<< 庄司忠義さんによる民謡披露



<<< 風見頬男さんによるどじょうすくい踊り披露



<<< 中村雅彦さんによる
マドロス歌謡披露



第二部司会の石川すみ子さん



(公社)茨城県シルバー人材センター連合会 締抜会長と記念式典実行委員会メンバー

History 20年のあゆみ

《ミニシルバーの時代》

年度	月 日	主なトピック
昭和62年	6月26日	龍ヶ崎市シルバー人材センター設立総会 会員数79名、事務所を龍ヶ崎市役所内に置き、7月事業開始
平成 2年	5月 1日	事務所を財団法人竜ヶ崎市高齢者福祉事業団（龍ヶ崎市総合福祉センター）に移す
平成 9年	2月28日	龍ヶ崎市シルバー人材センター解散総会 (社)龍ヶ崎市シルバー人材センター設立総会

《設立1年～ 設立5年》

年度	月 日	主なトピック
平成 9年	4月 1日	社団法人としてスタート
	7月22日	茨城県シルバー人材センター連合会設立総会
	7月30日	臨時総会
	3月27日	第1回通常総会
平成 10年	5月27日	第2回通常総会
	1月 1日	龍ヶ崎市シルバーだより第1号発行
	3月24日	第1回通常総会
平成 11年	6月 2日	第2回通常総会
	11月 1日	龍ヶ崎市シルバーだより第2号発行
	11月25-26日	会員親睦旅行（栃木県鬼怒川温泉）
	3月29日	第1回通常総会
平成 12年	5月27日	第2回通常総会
	12月21日	高年齢者等の雇用の安定等に関する法律の一部改正による定款変更手続打合会議
	2月22-23日	会員親睦研修旅行（栃木県塩原温泉）
	3月30日	第1回通常総会
平成 13年	5月29日	第2回通常総会
	11月19-20日	会員親睦旅行（福島県東山温泉）
	2月18-19日	県南ブロック県外視察研修（群馬県館林市SC）
	3月29日	第1回通常総会

History 20年のあゆみ

《トピック》

平成16年9月1日
訪問介護事業所の事業開始

平成15年度実施の訪問介護員2級養成講習の受講者を中心に訪問介護への要望があり、会員15名の登録をもって事業所を開設しました。

その後、平成20年度まで訪問介護員2級養成講習を毎年実施し、組織体制の強化を図りつつ、女性会員の活躍の場の確保に努めてきました。



案内チラシ

《設立6年～ 設立10年》

年度	月 日	主なトピック
平成14年	5月31日	第2回通常総会
	7月 1日	事務所を龍ヶ崎市役所第二庁舎に移す
	2月26-27日	県南ブロック連絡協議会視察研修（(社)函南町SC）
	3月29日	第1回通常総会
平成15年	5月30日	第2回通常総会
	10月27-28日	会員宿泊交流会（福島県方面）
	2月 9日	第1回介護事業所指定検討委員会（以後、年度内2回開催）
	3月24日	第1回通常総会
平成16年	5月28日	第2回通常総会
	9月 1日	社団法人龍ヶ崎市シルバー人材センター訪問介護事業所事業開始
	10月 3日	ふれあい広場ボランティア参加
	10月19-20日	会員宿泊交流会（神奈川県方面）
	12月22日	会員もちつき会
	1月25日	会員日帰り交流会（鎌倉方面）
	3月30日	第1回通常総会
平成17年	5月27日	第2回通常総会
	9月28-29日	会員宿泊交流会（福島県方面）
	10月16日	ふれあい広場ボランティア参加
	12月22日	会員もちつき会
	2月23日	会員日帰り交流会（千葉県方面）
	3月24日	第1回通常総会
平成18年	5月30日	第2回通常総会
	9月29日	設立10周年記念式典準備委員会（以後、年度内1回開催）
	10月24-25日	会員宿泊交流会（静岡県方面）
	12月22日	会員もちつき会
	2月21日	会員日帰り交流会（千葉県方面）
	2月23日	設立10周年記念式典実行委員会
	3月29日	第1回通常総会

社会の出来事

＜平成14年～平成18年＞

平成14年（2002年）
北朝鮮の拉致被害者5人が帰国

平成15年（2003年）
SARSが世界的に流行
・十勝沖地震・沖縄都市モノレール開通

平成16年（2004年）
新潟県中越地震・鳥インフルエンザ流行

平成17年（2005年）
福知山線脱線事故・中部国際空港開港

平成18年（2006年）
平成18年豪雪・神戸空港開港

社会の出来事

＜昭和62年～平成13年＞

昭和62年（1987年）
国鉄民営化（JR発足）

昭和64年／平成元年（1989年）
昭和天皇崩御、消費税導入（3%）

平成 2年（1990年）
秋篠宮文仁親王・川嶋紀子さん結婚、日本人初の宇宙飛行

平成 5年（1993年）
皇太子徳仁親王・小和田雅子さん結婚

平成 6年（1994年）
関西国際空港開港

平成 7年（1995年）
阪神淡路大震災

平成 9年（1997年）
秋田新幹線・長野新幹線開業

平成10年（1998年）
初の兄弟横綱誕生（若乃花・貴乃花）、明石海峡大橋開通

平成11年（1999年）
瀬戸内しまなみ海道開通

平成12年（2000年）
九州・沖縄サミット

平成13年（2001年）
東京ディズニーシー開園

History 20年のあゆみ

《トピック》

平成22年3月1日

『会報りゅう～』発行

会員への情報発信、情報共有を目的とした会報紙を発行することとなり、編集委員を選出し、会報の名称を「会報りゅう～」とし、年2回発行することが決まりました。また、会報のロゴも検討され、会員が手書きで作成した現状のロゴデザインが採用されました。なお下地の色は発行10号ごとに変更となります。



ロゴデザイン

社会の出来事

<平成19年～平成23年>

平成19年（2007年）
日本郵政公社民営化・第1回東京マラソン開催

平成20年（2008年）
北海道/洞爺湖サミット

平成21年（2009年）
裁判員制度が施行・WB C（ワールド・ベーツ・ゴールド・クラシック）で日本が連覇

平成22年（2010年）
平成遷都1300年祭・羽田新国際ターミナル開業

平成23年（2011年）
3・11東日本大震災・東電福島第一原発事故・北関東自動車道全通

《設立11年～ 設立15年》

年度	月 日	主なトピック
平成19年	5月16日	設立10周年記念式典実行委員会（以後、年度内6回開催）
	5月18日	第2回通常総会
	10月26日	設立10周年記念式典
	12月20日	会員もちつき会
	2月21日	会員日帰り交流会（千葉県房総方面）
	3月28日	第1回通常総会
平成20年	5月30日	第2回通常総会
	10月23-24日	会員宿泊交流会（福島県岩手温泉）
	12月19日	会員もちつき会
	2月20日	会員日帰り交流会（千葉県房総方面）
	3月27日	第1回通常総会
平成21年	5月29日	第1回通常総会
	10月26-27日	会員宿泊交流会（静岡県伊豆方面）
	12月18日	会員もちつき会
	2月18日	会員日帰り交流会（東京浅草）
	3月1日	会報りゅう～第1号発行
	3月26日	第2回通常総会
平成22年	5月27日	第1回通常総会
	10月21-22日	会員宿泊交流会（栃木県湯西川温泉）
	12月22日	会員もちつき会
	2月18日	会員日帰り交流会（千葉県房総方面）
	3月29日	第2回通常総会
平成23年	5月31日	第1回通常総会
	9月27日	第1回新規事業検討委員会（以後、年度内2回開催）
	10月12-13日	会員宿泊交流会（群馬県草津温泉）
	12月22日	会員もちつき会
	2月21日	会員日帰り交流会（東京浅草）
	3月30日	第2回通常総会

History 20年のあゆみ

《トピック》

平成28年4月1日
佐貫駅東駐輪場の運営事業開始

会員の就業機会の拡大のため、龍ヶ崎市指定管理者制度に基づく佐貫駅東駐輪場の運営事業の獲得を目指すべく、次期指定管理者候補に応募し、受託が決定しました。協定書の締結を経て、新たな事業として事業運営を開始します。



社会の出来事

<平成24年～平成28年>

平成24年（2012年）
東京スカイツリー開業・山中教授がIPS細胞でノーベル賞受賞

平成25年（2013年）
富士山が世界文化遺産登録

平成26年（2014年）
御嶽山噴火・青色LEDで3氏（赤崎勇/天野浩/中村修二）がノーベル賞受賞

平成27年（2015年）
関東・東北豪雨（鬼怒川、荒井川の決壊）

平成28年（2016年）
北海道新幹線開業・熊本地震・選舉年齢が「満18歳以上」に

《設立15年～ 設立20年》

年度	月 日	主なトピック
平成24年	4月 1日	「まかせてくれっか！」因りごと事業開始
	5月31日	第1回通常総会
	11月15日	会員日帰り交流会（北茨城市）
	12月20日	会員もちつき会
平成25年	4月 1日	公益社団法人へ移行
	6月19日	定時総会
	12月21日	会員もちつき会
	1月6-31日	旅行会員募集（57名申込み）
平成26年	6月24日	定時総会
	9月29-30日	会員親睦旅行（群馬県伊香保温泉）
平成27年	6月17日	定時総会
	10月26日	会員親睦旅行（埼玉県秩父路）
平成28年	4月 1日	龍ヶ崎市指定管理者制度に基づく受託事業としての佐貫駅東駐輪場の管理運営業務を開始
	6月21日	定時総会
	9月28日	龍ヶ崎市と「空き家等の適正な管理の推進に関する協定」の締結
	10月19/28日	シルバー人材センター法制化30周年を記念し、佐貫駅前広場の美化活動と独居高齢者宅の障子・襖の無償張替えを実施
	10月24-25日	会員親睦旅行（宮城県秋保温泉と松島・塩竈方面）
	11月 1日	家事援助講習会（以後、年度内1回開催）
	◆	介護予防・日常生活支援総合事業（新総合事業）の生活指導員としての就業要件講習
	2月21日	安全適正就業推進大会
	3月 1日	佐貫駅前放置自転車撲滅キャンペーン



設立30周年に向けて、新たなるあゆみへ

20th
anniversary

「会報りゅう～」のあゆみ



お客様からのお祝いメッセージ

20周年おめでとうございます

シルバーさんには、十数年来にわたり、お世話になっております。毎年秋には剪定をしていただき、新しい年を迎えるに相応しい庭にしていただいております。ありがとうございます。感謝の一言です。

仕事ぶりは、皆さんシルバーさんではなく、健康年齢がお若いです。元気で明るく、そして何より楽しい皆さんです。

これからも益々のご活躍を願っております。来年も待っています。

泉町 木村 孔一、映子 様



平成14年8月 就業後の記念写真



平成29年10月 就業後の記念写真

20周年おめでとうございます

私は、平成14年10月に会員となり、佐貫駅前広場や運動公園などの清掃をしていました。平成18年5月からは、シルバー人材センター第6期の理事として、皆様のご支援を賜りながら、微力ながらも重責を担わせていただいておりましたが、任期中不運にも体調を崩してしまいました。しかしながら、病床でも持ち前の明るさと根性で懸命にリハビリを続けた結果、日常生活の多くの自分でこなすことができる状態まで回復することができました。

退院後の生活を一部サポートしてもらうために利用を始めたシルバー人材センターの訪問介護サービスで来ていたいっているシルバー会員のヘルパーさんとも、今年で10年目のお付き合い。世代が近いこともあり、話が合うし、生活の支援は皆さんベテラン主婦もあるため安心してお任せすることができました。

これからも末永いお付き合いをお願いすると共に、シルバー人材センターの益々の発展をご祈念してお祝いの言葉といたします。

佐貫町 工藤 素子 様



20周年おめでとうございます

シルバー人材センターの皆様には、長年にわたり、大変お世話になっております。イトヨーカ堂竜ヶ崎店におきましても、カゴカート整理、ネットスーパー、商品管理等の業務を担って頂いており、大変ありがとうございます。

皆様のお仕事ぶりを見ていますと、一つ一つの作業を丁寧にお仕事しているのがよく判ります。お客様にもシルバーの皆様と同年代の方も多くご来店されていますので、その方々も含めて、お客様目線でお仕事をされ、業務に励んでいる姿を見て、我々も見習うところがございます。

これからも益々のご活躍を願っております。

イトヨーカ堂 竜ヶ崎店
店長 原 大也 様



20周年おめでとうございます

これまでの人生で培われた豊富な経験と技術を活かし、豊かなまちづくりに一役・・・龍ヶ崎市まちづくり・文化財団が龍ヶ崎市から指定管理を受けている龍ヶ崎市農業公園豊作村では、シルバー会員の皆様に業務の一翼を担っていただいております。

豊作村には、温浴交流施設「湯ったり館」や、季節を彩る花苗などの育苗ハウスといった、日々の暮らしにゆとりや潤いを感じていただける施設があり、多くの市民の方々に利用いただいております。

お客様に文字どおり「ゆったり」していただくため、湯ったり館ではきめ細やかな気配りが求められ、シルバー会員の方には館内の清掃管理業務をお願いしていますが、利用者がほぼ同年代ということもあります、「お客様目線」でできばきと業務に励んでいただいています。

育苗ハウスでは、時節に合わせた花苗や野菜などを育成・販売していますが、ここでもシルバー会員が中心の専門スタッフがお客様とコミュニケーションを図りながら、豊富な知識と的確なアドバイスでお客様のハートをしっかりとつかんでいます。

シルバー会員の皆様にはご自愛いただき、これからも益々のご活躍を期待しています。

公益財団法人 龍ヶ崎市まちづくり・文化財団
常務理事 大竹 喜明 様



会員からのお祝いメッセージ

設立20周年おめでとうございます。記念式典の芸能発表に出演させていただき、民謡を披露させていただいたこと、生涯の思い出になります。生涯現役、健康寿命を第一に、これからも頑張ります。

会員 庄司 忠義（会員番号 492）

シルバー会員になって、生きがいを見出しました。仕事の達成感、お客様からの感謝の言葉、一日が充実して家路につきます。シルバーが地域に貢献し、発展することを祈念しております。

会員 正木 保昭（会員番号 666）

式典を迎える前の月に剪定作業で就業していた家の隣の方が、偶然にも20年前にセンターの設立に貢献された元会員の方でした。先達に感謝とともに諸先輩から受けた数々の指導を活かし、後輩の育成・地域との信頼・会員の「和」を開拓していく覚悟です。

会員 古川 勇一（会員番号 964）

龍ヶ崎市シルバー人材センター設立20周年おめでとうございます。私は会員になってから、まもなく8年になります。その間、継続して仕事をさせて頂き、また女性活躍推進委員としても色々と経験が出来たことをうれしく思っております。今後とも宜しくお願ひ致します。

会員 門倉 廣美（会員番号 993）

シルバー会員になって新たな生きがいを見出したように思います。シルバー人材センターが地域住民に役に立つ存在であり続けられますよう、祈念しております。

会員 岡田 朗（会員番号 1041）

地域社会に貢献しながら、副収入も得られるなど、感謝しております。有難うございます。

会員 石塚 智夫（会員番号 1066）

設立20周年おめでとうございます。私は平成23年9月に入会し、放置自転車の整理、札貼りの仕事をしています。これからも地域のために頑張ります。

会員 梅津 泰亮（会員番号 1109）

シルバーの会員となり、週3日程度の就業を行うつもりが、剪定の指導を受け、今ではそれが主作業となっています。剪定作業に当たっては、丁寧な仕事と人柄で、信頼されるシルバー人材センターとなるよう日々頑張っています。これからも30年、40年・・・と益々の発展を祈念しております。

会員 大野 勝行（会員番号 1115）

長寿国日本「一億総活躍社会」が標榜される中、生涯現役を目標に私や会員のために「活躍の場」を提供し、地域社会の貢献に尽力するシルバー人材センターに大いに期待と益々の発展を祈念します。

会員 増尾 清（会員番号 1152）

私は人と人の繋がりを大切にしております。シルバーからの仕事を始めた頃、地域の方や福祉センターのバスの運転手からの挨拶に、励まされ元気をもらい、今も仕事の支えにし、頑張っております。

会員 中村 雅彦（会員番号 1220）

設立20周年おめでとうございます。シルバー人材センターの一員としての誇りを持ち、地域のために役立つ存在になり、自分自身も充実した日々が送れるよう、努力し頑張ります。

会員 藤橋 勵（会員番号 1224）

設立20周年おめでとうございます。私は会員になって2年余りですが、懇切に仕事を紹介していただき感謝をしております。日々生きがいを感じながら仕事に取り組んでおります。

会員 村松 三男（会員番号 1441）

設立20周年の記念式典に参列出来た事は、会員として嬉しい限りです。剪定員としては、まだ「ひよっこ」ですが、お客様からのお礼の言葉を励みに日々精進していきたいと思います。

会員 森川 勉（会員番号 1364）

設立20周年の式典という晴れがましい場にて、司会という大役をさせていただきました。式典終了まで緊張のし通でしたが、大変貴重な体験をさせていただきました。これからもセンターの益々の発展に、センターと共に歩んでいけるように頑張りたいと思います。

会員 石川 すみ子（会員番号 1373）

設立20周年を迎えて

設立20周年は未来に向っての節目

副理事長 山田 八郎

設立10周年の際は記念誌の編集委員としてお手伝いをした程度でしたが、翌年選任を受けて理事となり、社団法人の組織の一員として、今まで理事長を始め事務局の職員の皆様、多くの仲間の人達と共に、当シルバー人材センターの普及と拡充に、また、内部の多くの課題等に取り組んで10年があつという間でした。

昨今、これらのたゆまぬ努力による成果が実績として、各関係行政機関及び地域の関係者の皆様に良好な評価を受けるまでになってまいりました。これからが本当にその役割が試される事になると思います。今回の20周年記念式典にあたり、昨年より式典事業の準備委員会を組織して、事務局の協力の下、委員長の私を始め各委員の皆様のご協力によって、今回の式典ならびに記念誌の発行まで、滞りなく実施出来たことに安堵いたしました。今後の当シルバー人材センターは公益社団法人として、地域に根付いた、多くの皆様に愛される法人として、10年20年先の未来に向って、益々の発展をご祈念しまして、お祝いの言葉をいたします。

市民に愛されるセンター

理事 宮本 秀男

龍ヶ崎市シルバー人材センターに入会し、お世話になって丸8年が経過しました。長年のサラリーマン生活においては全く地域社会と密着する機会がありませんでしたが、シルバー人材センターの事業を通じて地域の多くの方と知り合いになれることができ自分自身の大きな財産となりました。

先行き不透明な経済環境など私達のシルバー事業を取り巻く情勢には大変厳しいものがあります。全国的に退会者が増える傾向にありますが、当センターにおきましても会員数が伸び悩んでおります。シルバー人材センターの事業は高齢者に就業の機会を与えるだけでなく、高齢者が健康に働き、社会生活への参加の促進することができます。そして医療費、介護費用、生活保護費の軽減等に大きく貢献していることを改めて認識すべきと考えます。

最後に設立20周年を機に総合力をアップし、地域社会に貢献する魅力あるセンターを目指して、会員はもとより市民に愛されるセンターになることこそが大きな目標となるものと思います。

女性活躍推進を目指す

理事 柴橋 のりえ

龍ヶ崎市シルバー人材センター設立20周年おめでとうございます。

昔は女性も60歳を過ぎると自他共にお婆さんと思われていましたが、今はどうでしょう。着るものも派手になり、とてもお年には見えません。また、趣味を多く持ち、若々しくお元気な方が沢山いらっしゃいます。高齢化が急速に進みつつある現在、健康で意欲を持ち続けながら働く事が出来る「生涯現役社会」が実現出来ればと思います。シルバー人材センターは地域社会に貢献する組織として、会員の増強や就業拡大に取り組み、これからとの新しい時代のニーズに合わせた体制を作りたいです。

この度、29年7月に女性活躍推進委員会が誕生しました。目標値達成のため会員の増強を図り、訪問介護事業を始め、女性会員への積極的な就業配置や事業開発を進めていきたいと思います。また、スキルや能力の向上のために会員の研修会(介護講習会・料理教室、誰でも参加できるサークル活動)を開催します。新しい総合事業への参入もさせていただきます。

これからも私達女性も社会に貢献できるよう頑張っていきますので、見守っていただきたいと思います。

健康寿命と交流の発展を願って

理事 加藤 昇男

(公社)龍ヶ崎市シルバー人材センター設立20周年、誠におめでとうございます。早いもので私も入会以来18年になります。私は定年後の数年間は時間を持て余し、散歩をしたり趣味のテニス等で過ごしてきましたが、いたって健康な身には時間を持て余し、何か私にも出来る余暇を潰す程度の仕事はないかと新聞の折り込みの求人チラシで申し込んだり、龍ヶ崎市のハローワークへ行ってみたりにしてみましたが、適当な仕事はなく、ハローワークで初めてシルバー人材センターの存在を紹介されました。早速シルバー人材センターの会員に登録し、自分の希望にあった健康的で時間的にも適当で同世代の人達と楽しく働ける場所を見つけました。

私の経験からして以上のような環境を望む健康なハイエージの人達はこれからも増えると思いますので、より多くの機会をとらえてシルバー人材センターの活動内容を含めた啓蒙を進めたいと思います。

私は安全委員を2年間務めた後、現在は就業委員としてシルバー人材センターの活動に携わっていますので、多くの会員の方が、より選択肢が広がる仕事の開拓にシルバー人材センター事務局の指導の下に、折に触れての企業開拓に努めたいと思っていますので、今後とも宜しくお願ひいたします。

設立20周年を迎えて

龍ヶ崎市シルバー人材センター設立20周年によせて

理事 山崎 正造

多くの方々が長年にわたり努力して、現在の信頼されるシルバー人材センターが築かれたことに感謝申し上げます。

私は平成19年、設立10周年の記念の年に入会しました。次の年から主に襖・障子の貼り換えをしています。本職に負けないよう仲間と切磋琢磨し、技術の向上に励んでおります。また、「まかせてくれっか!」事業にも積極的に参加しております。

自主・自立、共働・共助の理念を基本に、仕事を通じて多くの人と接し、私にできることは何でも挑戦し、お客様の要望にお応えし、「ありがとうございました」と感謝されることに疲れを忘れて生きがいを感じ、そしてまた仕事ができる事が健康管理に大変役立っていると日々感謝しております。

これからも事務局・会員の皆様に面倒をかけながら、利他の心で元気に仕事を続けたいと思っています。

結びに当シルバー人材センターが益々発展をされますようにご祈念申し上げます。

設立20周年を迎えて

理事 友定 昭宏

思えば1988年に佐貫に住み、65歳の定年とともに当センターにお世話になりました10年。「まず、肩書を捨てることが第一」と教えられました。あれこれ試行錯誤でしたが、素晴らしい人生の先輩、そして仲間との出会い。何事にも「先達はあらまほしきものなり」を実感の毎日でした。

会報「りゅう~」の編集委員に飛び入りし、O氏らと広報も担当させて頂きました。総務担当で、他センターとの交流、ピラ配り、また、進取の女性活躍推進委員としての独自の活動に携わることも出来ました。素晴らしい仲間との出会いに感謝の日々でした。

佐貫駅東駐輪場でのお仕事、サンデーリサイクルの辛くも楽しい経験、みんな素晴らしい思い出ばかりです。先日「剣栄四天王の会」を開きました。大先輩のY、S、K氏と私です。未来志向の話題一杯の素晴らしい楽しい会でした。ありがとうございました。

これからも当センターが日々ますます進化・発展し続けて行くことを衷心より祈念いたします。設立20周年まことにおめでとうございます。

健幸日本の一翼を担うシルバー

理事 足立 裕
(龍ヶ崎市役所 健康福祉部長)

設立20周年おめでとうございます。

今年の1月、日本老年学会と日本老年医学会は、現在65歳とされる高齢者の定義を75歳以上に引き上げるべきだとする提言を政府に行いました。

私も仕事上では日々、65歳から前期高齢者と言っているのですが、まわりでも60代の人は本当にバリバリ現役で活動しています。

60歳代はもちろん、70歳代前半の方々が元気に大活躍をしている昨今、これからも生き生きと積極的に社会参加ができるような世の中を創ってほしいという願いもあって、今回の提言があったのではないかと思っています。

個人差というのも当然ありますが、知識や経験とやる気を持って活躍していただける60代、70代、そして80代の方々の力というのは、労働人口が減少していく今の時代にあって、これから日本の労働力の確保にもつながるものと考えています。そういう意味も含めて、本年4月からの5年間、当市では「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」において、『スポーツ健幸日本一』を掲げています。

重ねる歳を積む経験に代え、健やかで幸せに生き生きと社会に積極的に参加できるような、そういう龍ヶ崎市のー翼を担っていく龍ヶ崎市シルバー人材センターであり続けることを願っています。

設立20周年を迎えて

理事 川島 孝一郎

設立20周年、誠におめでとうございます。私も入会しまして早いもので16年になりました。諸先輩の方々、事務局職員の方々の大変なご努力がありました事に感謝を申し上げます。シルバー人材センターの事業を通じて、多くの仲間と知り合い、楽しく仕事もさせて頂き、感謝の気持ちで一杯です。

今後、ますます高齢化が進む中、より多くの仲間が健康に留意し、明るく就業出来ますように、これからも就業委員として努力してまいります。

シルバー人材センターの益々発展を、衷心より御祈願申し上げ、お祝いの言葉と致します。

シルバー人材センターは元気の糧

理事 島田 きみ子

設立20周年、誠におめでとうございます。私はシルバー会員になって7年になります。定年後はのんびり過ごすのもいいかと思いながら、時折、新聞の折り込みの求人などで仕事を探していた時にシルバー人材センターのことを知り、説明会に参加し、その理念に賛同するところがあり、直ぐに入会を申し込みました。会員になって紹介された仕事は、自宅から近く、週3日で1日3時間の仕事で、スキルが活かせる仕事であったため、引き受けさせていただきました。お陰様で、人の間わりも出来、働く場があることで、毎日を元気に過ごす糧となっています。

これからもシルバー人材センターの益々の発展と向上を願っています。

設立20周年を迎えて

今の時間も大好き

理事 池田 美子

設立20周年、おめでとうございます。長い時間をかけて積み上げられた功績は本当に偉大だと思います。

私は会員登録となって7年になります。登録の時に「私に出来るだろうか?」と不安な思いで一杯だったことを思い出します。39才の時、面会謝絶の病室で、未来のことなど考えることの出来ない程の大病(主治医から家族には生存率3%との告知)を患いながらも、現在健康で働ける、こんな素晴らしい時間はもったいないくて、無駄にしたくない思いで一杯です。

今後のシルバー人材センターの益々の発展と向上を願って止みません。

設立20周年を祝して

理事 山崎 正義

公益社団法人龍ヶ崎市シルバー人材センター設立20周年、誠におめでとうございます。これまで、多難な時代も多々あったかと思いますが、今や地域に根差し、無くてはならない人材センターに変わりました。働く意欲がある高齢者が活躍し続けることができる「生涯現役社会」がシルバー人材センターです。

入会して5年が過ぎました。趣味と実益を兼ねた剪定の仕事は、毎日が充実し、健康で有意義な日々を送らせさせていただいております。地区からの推薦で理事に選出され、2年目に入りました。20周年という節目の中、会員の皆様とお祝いの喜びを分かち合えることは、この上ない嬉しさでいっぱいです。しかし、喜んでばかりはいられません。市民の皆様からの仕事の受注も増えていく中、会員数の伸び悩みと安全就業にどう対処していくかが、今後の課題だと思います。

結びとなりましたが、当センターの益々の発展を御祈念して、お祝いの言葉といたします。

働く喜びに感謝

理事 粟山 一

龍ヶ崎市シルバー人材センター設立20周年を迎えまして、心からお喜び申し上げます。

この度、20周年をお祝いするにあたり、事務局の方々をはじめ、諸先輩の皆様の弛まざるご努力があればこそ、今日の20周年という、一つの節目を祝福することができたのではないかでしょうか。

私も平成25年に入会させていただき4年余り、地区の会員の皆様のご協力を得て、この日を迎えることを、心から感謝申し上げます。又、より多くの仲間達と働く事を通じて、そして働く喜びに感謝しつつ、大勢の会員の皆様方との交わりを更に深めて、健康の許す限り、日々張りのある生活を送れるように努力したいと考えています。

これからも会員、理事として、少しでも皆様のお役に立つように頑張りたいと思います。

設立20周年を迎えて

監事 大氏 一郎

龍ヶ崎市シルバー人材センターに入会させていただき、早くも20年を迎えました。入会3年目に設立10周年を迎え、総務委員として記念誌「いきがい」の編集に携わさせていただき、以後、理事として、また現在は監事として微力ながらも皆様のお力により活動させていただいて居ります。

委員会も今では時代に即した「女性活躍推進委員会」が新設され、また地城班・職種班も構築されるなど、意欲的なセンター運営がなされています。さらにも他センターの参考となる中長期計画を理事長が発表出来ました事は我がセンターの誇りでもあります。

これからも「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づき、会員同士が仲良く、元気に、これからの中高齢化社会を共に乗り切って行こうではありませんか。

設立20周年、誠におめでとうございます。



設立20周年を迎えて

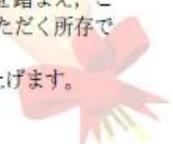
監事 中村 一郎
(税理士)

公益社団法人龍ヶ崎市シルバー人材センター設立20周年、誠におめでとうございます。センター発足以来、公共事業に、民間事業に、一般家庭事業にと、働く意欲を持った高年齢者に対する就業機会の開拓、確保、提供を積極的に図り、近年では介護保険事業にも進出しています。

私は平成28年6月に監事に就任して以来、微力ながら当センターの適切な業務、財務執行に取り組んでまいりました。

少子高齢化、核家族化が、ますます進行する中、豊富な知識、経験を有する高齢者は、地域活動の担い手として、更なる期待が高まっている現状を踏まえ、これからも塙本理事長の下、その目的達成のため、お手伝いさせていただく所存です。

結びにあたり、会員の皆様のご健勝、ご多幸を心よりご祈念申し上げます。



20th anniversary

定時総会

定時総会は毎年6月に開催され、会員の皆さんの出席によって開催される重要な会議で、決算や予算、事業報告や事業計画等、センターの運営・施策・方針など、会員総意で運営されています。

平成29年度定時総会



理事会は、センターの運営上必要な事項について、総会に次ぐ議決機関であるとともに、最高の執行機関です。

このため、理事会の活動内容はセンターの発展に大きな影響を及ぼすため、理事はその理事会を構成し、理事会の審議決定に参加する重大な役割を負っています。

理事会は専門委員会会議等を含めて定期的に開催され、的確な情報の収集とセンターの現状把握のうえに立った方針を決定し、計画の立案と執行にあたっています。



役員一同

後列左より：川島理事、宮本理事、山崎(正造)理事、大氏監事、中村監事、山崎(正義)理事、

足立理事、加藤理事、友定理事、栗山理事

前列左より：柴橋理事、山田副理事長、塚本理事長、池田理事、島田理事



<<<理事会の様子

20th anniversary

専門委員会

専門委員会は、「総務委員会」「女性活躍推進委員会」「就業委員会」「安全委員会」から成り、担当理事と会員から選抜された委員から構成され、それぞれに定められた役割に沿って、定期的に会議を開き、職務の執行にあたっています。

また、それぞれの専門委員会には、中長期計画に基づいた重点課題が課せられ、その課題達成に向け活動をしています。

【総務委員会】

総務委員会の活動内容としては、総会等センターの式典、新規事業の検討、組織運営の活性化および効率化、会員募集、会員の資質向上、地区活動の活性化、センターの地域貢献活動、会報「りゅう～」の発行、ホームページの運営管理、イベント会場でのPR等です。



撞舞会場PR

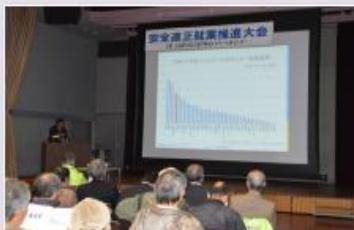


AED普通救命講習会

【安全委員会】

毎月15日を「龍ヶ崎市シルバー安全の日」と定め、安全パトロールを実施しています。

また、当安全委員会では、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、会員一人一人が安全就業に対する意識を高め、お互いが目配り・気配り・心配り・思いやりを声掛けすることを重点に、事故・怪我「ゼロ」に取り組んでいます。



安全適正就業推進大会



毎月15日の安全パトロール

【女性活躍推進委員会】

平成28年度より女性会員の増強のために新設されました。女性会員の拡大のため、女性が活躍できる環境を整え、就業機会の拡大や会員同士のコミュニケーションの場を設けていくのが、当面の女性活躍推進委員会の役割です。まずは、定期的に「女性会員交流会」を開催していきます。



女性会員交流会



家事援助講習会



調理スタッフ講習会

【就業委員会】

会員が健康で働く意欲を持って就業することを通して生きがいを得るとともに、地域社会の活性化に貢献していただくためのサポートをするのが就業委員会の役割です。

- 会員への仕事提供・・・ワークシェアリングを実施し、会員の就業をサポート
- 会員の就業先開拓・・・民間事業所等を訪問し、積極的にPR活動を実施
- 各種講習会の実施・・・会員の就業サポート、能力向上のための各種講習会を実施



ワークシェアリング



仕事別就業説明会

20th
anniversary

安全適正就業推進大会

当センターでの事故が多い現状を打破するべく、県内のシルバー人材センターでの単独開催は初めてとなる安全適正就業推進大会を2017年2月に開催しました。当日は106名が参加し、事故撲滅の一丸となって取り組む決意をしました。

会員からの事故報告では、油断や思い込みが事故を招いている実情も報告されました。



女性会員交流会・地区/地域班会議

【女性会員交流会】

女性活躍推進委員会が中心となり、女性会員が気楽に集え、会話や共同作業を通じて親睦を深めてもらうことを目的とした「女性会員交流会」を開催しています。日頃の就業で感じたことや日々の暮らしにまつわる情報交換など、茶話会的な雰囲気での交流会です。

また、共同での作業としては、折り紙を使ったミニ傘づくりなど、楽しみながら親睦を深められるような各種企画も用意していきます。



【地区会議と地域班会議】

地区会議は、それぞれの地区内の諸問題の話し合いや、2年に一度の役員改選時には各地区から役員候補を選出するために行われています。

地域班会議は、シルバー人材センターによる「地域社会への貢献」を進めるために、地域と会員との結びつきを深めることを目的として行なわれる会議です。「地域社会への貢献」を進めるために、まずは地域の会員同士の交流を活性化することにより、行動しやすく活動しやすい組織の構築を目指し、一部の地域で先行して地域班の活動をはじめています。平成30年度からは、全地域で地域班の導入を図ります。この他には、特定の職種で構成される職種班会議があります。



地区会議



地域班会議

20th anniversary

技能講習会

会員の就業機会の拡大ならびにスキルの向上を目的に、各種技能講習会を定期的に実施しています。

家事援助講習会



介護スタッフ講習会



剪定講習会



接客マナー講習会

技能講習会

20th
anniversary



草刈り講習会



障子・襖講習会



清掃スタッフ講習会



AED普通救命講習会

20th anniversary

ボランティア活動／PR活動

～もちつき会～

平成16年から平成25年まで、センターの敷地内にて、12月にもちつき会が開催されていました。会員のみならず、保育園児や市民の方々も参加され、一大お祭りイベントとして開催されていました。



全国のシルバー人材センターでは、毎年10月を「普及啓発促進月間」としてさまざまな活動を行っています。当センターでは、市民の方々に当センターの活動を知つていただくため、ショッピングセンターサプラ入口でチラシ配布によるPR活動を行っています。

シルバー人材センター設立20周年記念式典を開催

多くの人々が集まり、祝賀ムードが高まっている様子。

式典には、市長や議員、各団体の代表者らが出席。祝賀挨拶や記念撮影などが行われたほか、式典の後半には、高齢者向けの健康講座や、シルバー人材センター運営の新規事業紹介なども実施された。



平成29年11月1日付の茨城新聞で紹介された美化活動の記事

JR佐貫駅前美化活動

平成28年度は、シルバー人材センターが法制化されて30周年の記念年にあたり、当センターにおいても記念事業の一環として、例年のJR佐貫駅前広場の美化活動に加え、市内の独居高齢者宅の障子・襖の張替え費用を無償とするボランティア活動を実施しました。

平成28年広報龍ヶ崎「りゅうはー12月後半号」で紹介されたボランティア記事

障子・襖の張り替えボランティア

龍ヶ崎市シルバー人材センターが事業の法制化30周年を記念して、市内の独居高齢者宅の障子・襖の無償張替えを行いました。

張替えを受けた方は「自分でできなくなってしまったところで、大助かりです。新しい障子で新年を迎えられます」と喜んでいました。

*シルバー人材センターは、高齢者が働くことを通じて、健康で生きがいのある生活を送ると共に、地域貢献を目指すことを目的としています



20th
anniversary

会員の就業状況



平成29年10月11日付の茨城新聞で、当センターの女性活躍推進委員会の活動が紹介され、訪問介護の様子などが紹介されました。



会員の就業状況



剪定作業



佐貫駅東駐輪場

20th anniversary

RSJC旅行会

R S J C旅行会は、平成26年4月に会員の
自主的活動として発足し、毎年、関東近郊の観
光地を中心に会員旅行を行っています。

会員旅行はミニシルバーの時代から毎年行わ
れており、当センターの会員の親睦を深める重
要なイベントとなっています。



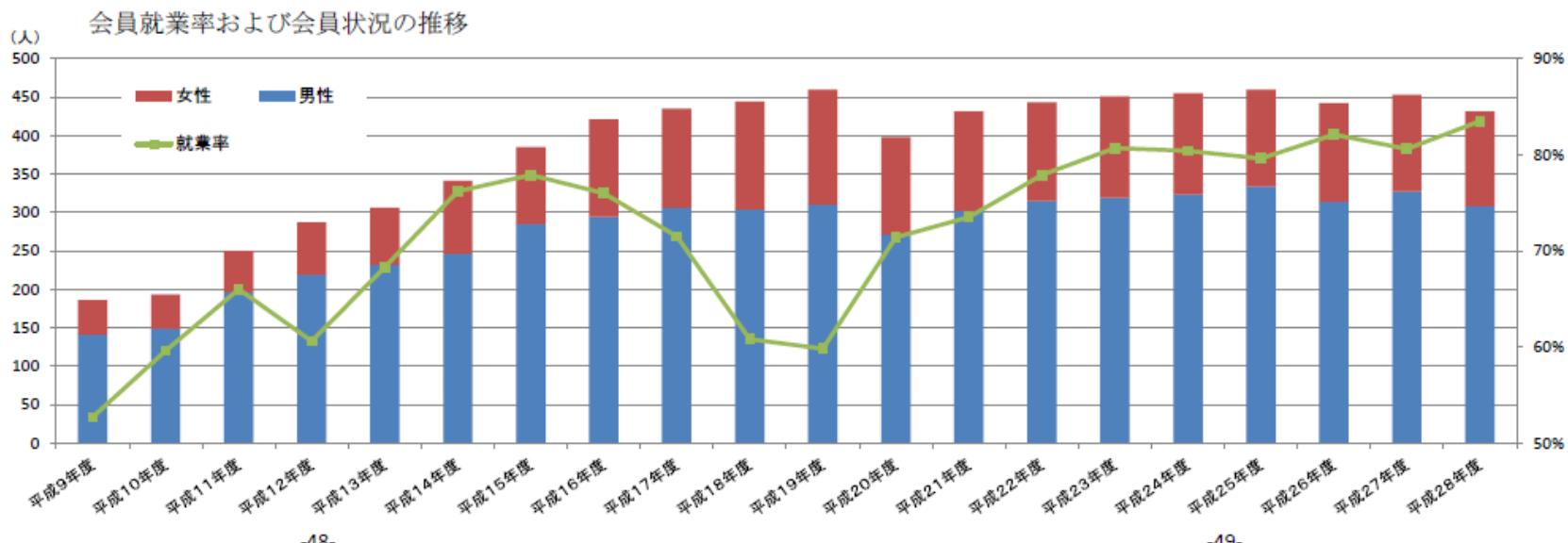
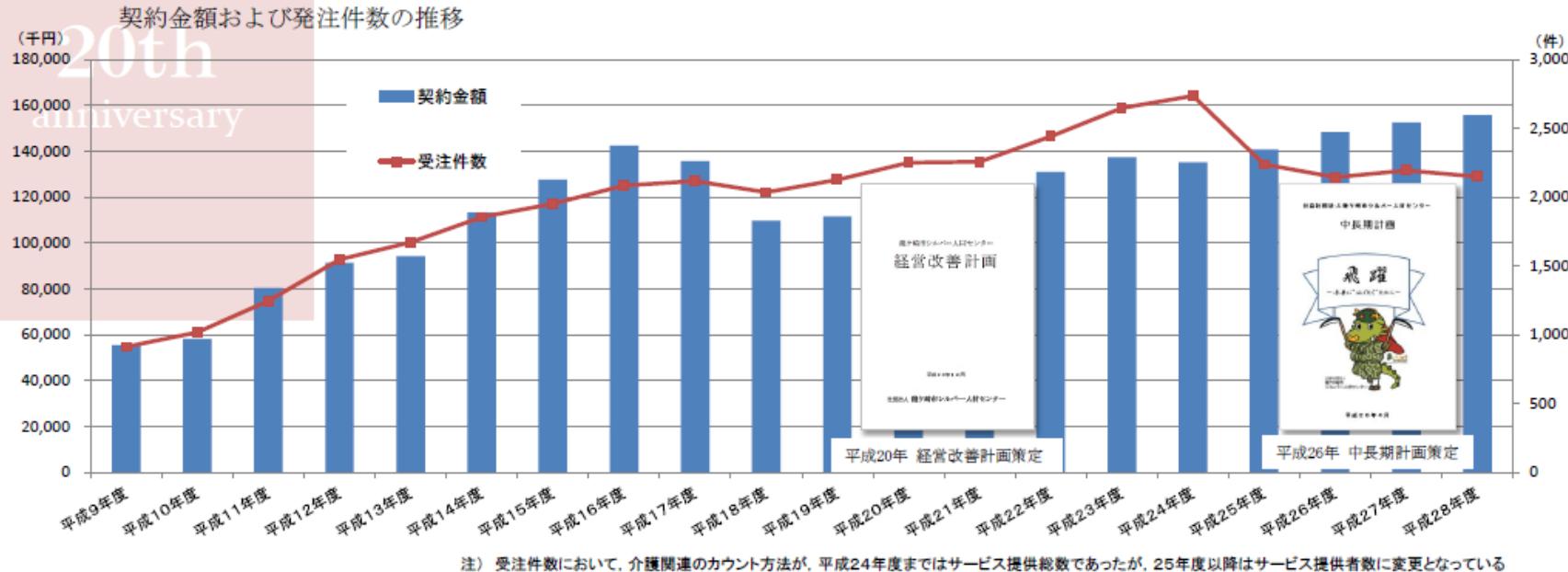
20th anniversary

RSJCゴルフ会

R S J C ゴルフ会は、会員の自主的活動として平成22年4月に発足し、現在、年に3回開催しています。皆さん緑の中で、健康増進、ストレス発散、シルバーライフを楽しんでいます。



データに見る20年のあゆみ



役員名	第1期 H24-H25.3	第2期 H24-H25.3	第3期 H24-H25.5	第4期 H25-H25.5	第5期 H25-H25.5	第6期 H25-H25.5	第7期 H25-H25.5	第8期 H25-H25.5	第9期 H25-H25.5	第10期 H25-H25.5	第11期 H25-H25.5
喜木 正一											
大竹 喬次郎											
澤野 永一											
酒井 康平											
高木 錠作											
酒井 信義											
谷口 真											
北澤 敏											
松本 寛之											
八代 清美衛											
石塚 定復											
内藤 靖雄											
山崎 喬太											
山本 遼男											
永井 豊夫											
秋原 忠弘											
野村 達也											
船坂 寛一											
大熊 新一											
佐藤 久男											
舟津 道											
石塚 真義夫											
喜木 将男											
鶴岡 錠作											
吉田 ミヅ											
西 次雄											
二瓶 伸子											
久慈 公吉											
高中 弘											
工藤 駿子											
東山 豊夫											
大川 勇士											
吉岡 茂											
山崎 孝夫											
船坂 モチイ											
山田 八郎											
島田 明											
大庄 一郎											
矢野 達也											
加藤 幸生											
川村 光男											
大橋 忠夫											
喜木 秀男											
小林 公正											
吉岡 駿一											
友定 浩宏											
吉田 豊夫											
加藤 真男											
川島 孝一郎											
諸 伸吉											
鶴岡 錠											
豊岡 広行											
池田 駿子											
東山 一											
泉樺 のりえ											
島田 きみ子											
山崎 正樹											
山崎 正造											
中村 一郎											
豊立 格											

編集後記

公益社団法人龍ヶ崎市シルバー人材センターの設立20周年を記念し、その記念式典が開催されました。会員のみならず多くの市民の皆様にも参加いただき、盛大で華やかな式典となりました。

その熱気が冷めぬうちに、会員の皆様が共に歩んだ20年を振り返っていただける記念誌を発行することとなりました。記念誌を発行するに当たり、記念誌の表紙のサブタイトルにも記しました「地域とともに20年」を具現化した構成を心掛けました。

市民の皆様、会員の皆様、当センターの運営にご尽力いただいている関係者の皆様からのお祝いメッセージや各種思い出写真、また設立から20年経った現在の組織の状況や会員の皆様が元気に活躍されている写真など、過去を懐かしみ、今を知り、これからセントーの未来に思いを馳せていただければ幸甚に存じます。

最後になりましたが、記念誌の発刊にあたり、ご協力いただきました関係各位に感謝を申し上げますとともに、会員の皆様の益々のご健勝、ご活躍を祈念しまして、編集後記とさせていただきます。

設立20周年記念式典実行委員会一同

事務局職員名簿

役職	氏名
理事長	塙 本 將男
副理事長	山 田 八郎
理事	池 田 美子
理事	加 藤 営男
理事	川 島 孝一郎
理事	栗 山 一
理事	柴 橋 のりえ
理事	島 田 きみ子
理事	友 定 昭宏
理事	宮 本 秀男
理事	山 崎 正義
理事	山 崎 正造
理事	足 立 裕
監事	大 氏 一郎
監事	中 村 一郎

公益社団法人
龍ヶ崎市シルバー人材センター
設立20周年記念誌
『いきがい』

■発効日 2018年2月20日
 ■著作・編集 公益社団法人
 龍ヶ崎市シルバー人材センター
 〒301-0004
 茨城県龍ヶ崎市馴馬町3202番地
 TEL 0297(64)3641
 FAX 0297(63)0011
 ホームページ：
<http://www.rsjc.sakura.ne.jp>



公益社団法人
龍ヶ崎市シルバー人材センター設立20周年記念誌